

大分市の財政状況について

～市長で比較してみよう！ お金の使い方～

大分県本部
大分市職員労働組合
自治研 地方財政部会
岩尾 勝友

○本日の内容

- ① 性質別歳出・目的別歳出とは？
- ② 大分市長の比較
- ③ 財政状況が悪くなるとどうなるか？
- ④ まとめ

① 性質別歳出・目的別歳出とは？

○性質別歳出とは？

性質別歳出とは、地方自治体が支出する経費を、その経済的な性質（用途）で分類したものです。

例えば、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、普通建設事業費、災害復旧事業費、公債費、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰出金などが含まれます。

○性質別歳出の分類例

- 義務的経費

支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費。
人件費、扶助費、公債費などが該当。

- 投資的経費

長期的な効果をもたらす公共事業などに支出される経費。
普通建設事業費などが該当。

- その他の経費

物件費、補助費等、積立金、繰出金など。

○目的別歳出とは？

目的別歳出とは、歳出予算をどのような行政目的で支出されるかによって分類したものです。具体的には、総務費、民生費、教育費、土木費など、目的ごとに分けられます。

地方公共団体が行う様々な行政活動(教育、福祉、医療、土木など)を目的として支出される費用を、目的別歳出として分類します。

○目的別歳出の分類例

・民生費

生活保護、医療費、児童手当など、住民の生活を保障するための費用。

・教育費

学校の運営、教科書代、給食費など、教育に関する費用。

・土木費

道路、橋、河川、公園など、公共施設の整備に関する費用。

⇒ その他34費目に分かれて分類されます

○性質別・目的別歳出をみると何がわかるか？

・性質別歳出

どのような経費が使われたのかという観点で分類したもの。

・目的別歳出

何のために使われたのかという観点で分類したもの。

⇒目的別歳出を細かくみれば、市長のお金の使い方がわかるはず！

（性質別歳出は一旦置いときます...）

② 大分市長の比較

○比較

足立信也 市長
(2023年～)



佐藤樹一郎 元市長
(2015年～2022年)



○足立信也 市長のプロフィール

足立信也市長(2023年～)



参考:「足立信也と安心な日本を創る会」HP

昭和45 (1970) 年3 月
大分市立上戸次小学校 卒業

昭和48 (1973) 年3 月
大分市立戸次中学校 卒業

昭和51 (1976) 年3 月
大分県立大分舞鶴高等学校 卒業

昭和51 (1976) 年4 月
筑波大学医学専門学群 入学

昭和57 (1982) 年3 月
筑波大学医学専門学群 卒業

平成2 (1990) 年1 月

昭和57 (1982) 年4 月
筑波大学附属病院見学生

昭和57 (1982) 年6 月
筑波大学附属病院医員 (研修医)

昭和59 (1984) 年5 月
筑波大学附属病院医員

昭和63 (1988) 年4 月
きぬ医師会病院外科診療科長

平成6 (1994) 年7 月
筑波大学臨床医学系外科講師

平成15 (2003) 年1 月
筑波大学臨床医学系外科助教授

平成15 (2003) 年4 月

国立霞ヶ浦病院消化器科医長
平成16 (2004) 年4 月

筑波メディカルセンター病院診療部長

○佐藤 樹一郎 元市長のプロフィール

佐藤樹一郎 元市長
(2015年～2022年)



参考:「全国知事会」HP

昭和55年
東京大学卒業
昭和55年
通商産業省入省
平成7年
在サンフランシスコ日本国
総領事館領事
平成14年
資源エネルギー庁省エネ
ギー・新エネルギー部省
エネルギー対策課長
平成16年
経済産業省産業技術環境局
産業技術政策課長

平成18年
経済産業省中部経済産業局長
平成21年
中小企業庁次長
平成22年
独立行政法人日本貿易振興機構
(JETRO) ニューヨーク事務所長
平成27年
大分市長
令和5年 大分県知事 (1期目)

○考察

足立市長は元医師、佐藤元市長は元通産省（現経済産業省）の出身



自分の詳しい分野にお金を使うはず・・・



足立市長は**医療・福祉**の分野

佐藤元市長は**経済・農業・土木**の分野
にお金を使うのでは？

(歳 出)

2024年度歳出→足立市長

款	予算額(千円)	構成比(%)	内容
議 会 費	940,708	0.5	議員報酬、事務局事務費など
総 務 費	22,237,804	9.8	庁舎の管理、戸籍住民基本台帳費、統計調査費、選挙執行費など
民 生 費	101,610,963	44.8	保育所等給付費、生活保護、障がい者介護・訓練等給付費など
衛 生 費	23,429,819	10.3	保健所費、ゴミやし尿収集及び処理経費、廃棄物処理施設整備費、環境対策費など
労 働 費	220,696	0.1	勤労者向け融資預託金、就労推進等労政施策に要する経費など
農 林 水 産 業 費	2,498,103	1.1	農業委員会の運営費、園芸振興費、畜産振興費、農道・林道整備、漁港整備など
商 工 費	7,071,473	3.1	中小企業者等への各種融資、計量関係費、商工業振興費、観光振興費など
土 木 費	21,922,117	9.7	市道の整備、住宅建設、公園整備事業など
消 防 費	5,961,370	2.6	救急車、消防車両等の購入、防火水槽の整備、消防団詰所の整備など
教 育 費	21,749,448	9.6	幼稚園・小中学校の施設整備、文化財の保存整備、学校給食に係る経費、美術館、地区公民館等の管理運営費など
災 害 復 旧 費	42,000		農地、林道、市道等の災害復旧に係る経費
公 債 費	18,815,499	8.3	市が借り入れをした市債（借金）の償還金
予 備 費	150,000	0.1	
歳 出 合 計	226,650,000	100.0	

(歳 出)

2016年度歳出→佐藤元市長

款	予算額(千円)	構成比(%)	内容
議 会 費	931,744	0.5	議員報酬、事務局事務費など
総 務 費	14,935,213	8.4	庁舎の管理、戸籍住民基本台帳費、統計調査費、選挙執行費など
民 生 費	73,415,294	41.3	保育所の整備、児童手当の支給、高齢者ワンコインバス、生活保護、障がい者医療費の助成など
衛 生 費	14,926,744	8.4	保健所費、ゴミやし尿収集及び処理経費、廃棄物処理施設整備費、環境対策費など
労 働 費	202,884	0.1	勤労者向け融資預託金、就労推進等労政施策に要する経費など
農 林 水 産 業 費	2,220,796	1.3	農業委員会の運営費、園芸振興費、畜産振興費、農道・林道整備、漁港整備など
商 工 費	4,964,178	2.8	中小企業者等への各種融資、計量関係費、観光振興費など
土 木 費	20,590,145	11.6	市道の整備、住宅建設、区画整理事業、公園整備事業など
消 防 費	5,859,201	3.3	救急車、消防車両等の購入、防火水槽の整備、消防団詰所の整備など
教 育 費	19,569,028	11.0	幼稚園・小中学校の施設整備、文化財の保存整備、美術館、地区公民館等の管理運営費など
災 害 復 旧 費	10,000	0.0	農地、林道、市道等の災害復旧に係る経費
公 債 費	19,674,773	11.1	市が借入れをした市債（借金）の償還金
予 備 費	300,000	0.2	
歳 出 合 計	177,600,000	100.0	

○「重点事業の概要」・「当初予算のポイント」でみるお金の使い方

歳出の割合でみた場合、両者に大きな差はなし・・・



「重点事業の概要」や「当初予算のポイント」ではどうか？

○「重点施策の概要」・「当初予算のポイント」 でみるお金の使い方

・「重点施策の概要」とは？

当初予算の重点事業の主なものの予算・概要を、目的別歳出ごとにあげたもの。

・「当初予算のポイント」とは？

市長の政策を実現するための当初予算の重点事業をまとめあげたもの。

○令和6年度「重点施策の概要」・「当初予算のポイント」

2. 令和6年度重点事業の概要

令和6年度予算の重点事業の主なものを、最速の目的・効果に絞って、次のとおりといたします。

【教育】

アーバンフュスタ開発事業 4,000 千円

- スポーツ復興における新たな魅力の創出として、身近で楽しめるアーバンスポーツを推進するなどのイベントを開催する。

秋田県立総合運動センター改修事業 250,000 千円

- 令和6年度全国高等学校総合体育大会が、北秋田で開催されることにより、本市がテニス競技の開催地に指定されたため、競技の実施に必要なテニスコートの改修を行う。

大南地区スポーツ施設整備事業 1,400,181 千円

- 大分県スポーツ推進協議会の寄中等を踏まえ、市民が地域で身近にスポーツができる環境を創出するため、大南地区にスポーツ施設を整備する。

【農漁食】

障がい者福祉施設整備事業 585,853 千円

- 障がい者に対する必要サービスを提供する障がい者福祉施設の建設等に必要経費を補助する。

大分市にこにこ保育支援事業 189,390 千円

- 認可外保育施設を利用する保護者の経済的負担の軽減と子どもが健やかに生まれ育つ環境の整備を目的に、保育を必要とする親子に給付金減免の優待を利用して令和6年4月から無償化する。

児童福祉手当給付事業 2,121,619 千円

- 父母の離婚、死亡等により、父母と生計を同じっていない児童が育成される家庭の生活の安定と生活の向上のため、児童を養育している父母又は養育者へ手当を支給する。令和6年度は、国の制度拡充により、令和6年11月分半額から、所得減額後の引き上げ及び第3子以降の加算額について第2子と同額半額減額を行う。

児童手当給付事業 8,531,032 千円

- 児童手当に基き、児童を養育している者に児童手当を支給する。令和6年度は、国の制度拡充により、令和6年10月分半額から、支給対象児童の高校生年代（18歳到達後の最初の2月1日）までの拡充、所得制限の緩和、第3子以降の加算対象者及び加算額の拡充を行う。

【まちづくり】

子ども医療費助成事業 2,303,605 千円

- 子どもの健全な育成に資するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保護者の支払う医療費を助成する。令和6年4月診療分より助成期間を令和6年度で拡充。

家元家電購入促進事業 163,000 千円

- 家元・家電購入促進事業の排出削減及び消費電力の抑制を図るため、市内の店舗で「購入し・交換する家電の購入費を補助する」。

宅記ボックス設置助成事業 6,000 千円

- 駅周辺における違法放置ガスの排出削減を図るため、既設の戸建住宅及び集合住宅に設置する宅記ボックスの購入費を補助する。

大分市地域連携ネットワーク整備事業 89,197 千円

- 「おおいと連携づくり」を推進する「おおいと連携ネットワーク運営協議会」に対し、ネットワークの運営等に必要経費を補助する。

救急医療連携相談事業(※7119) 13,000 千円

- 住民が急な救急やけがをした時、医療機関を受診すべきが、救急車と呼ぶべきか迷った際に、専用電話で看護師等からアドバイスを行う電話ダイヤル(※7119)を開設する。

新規環境センター整備事業 2,217,586 千円

- 新規環境センターの整備により、定型的なごみ処理体制を確立し、商業物の廃棄処理及び資源循環型社会の形成を推進する。

【農林水産】 15,260 千円

- おおいと産品出・魅力発信事業
- 本市の魅力を発信し、地産産品の活性化につなげるため、農林漁業者や中小企業者等による地産産品を活用した新商品の開発を支援するとともに、ブランド認証制度の実施や、大分市産品の活用(大分市ブランド活用)などによる販路拡大を支援する。

農産物直売所整備事業 843,326 千円

- 次世代を担う若農者の育成を図るため、栽培施設の整備等を支援し、競争力ある産地づくりに向けに体制整備を推進するとともに、活用農中農産物支援品目を生産する農業者が抱える課題を解消するために必要経費の一部を補助する。

有害菌対策事業 60,346 千円

- 有害菌の被害の抑制や防除の設置、予防検取取得等に対して支援することにより、農作物や人・家畜などへの被害を防ぐ。

企業土地整備事業 757,514 千円

- 立地企業の設備改修や従業員の新規雇用などの経費を助成する。また、企業誘致を促めるうえで課題となっている雇用不足に対応するため、新たな用地の確保に向けた支援を行う。

「チャレンジ創生」大分市創業者応援事業(若手起業支援育成事業含む) 81,263 千円

- 事業計画書の作成・作成支援等の一部を補助するとともに、学生・若年層を対象とした起業セミナーやビジネスプランコンテスト等を実施する。また、創業者を支援する事業として貸付金・借入金助成が得意、資金面や事業計画作成など、起業の準備や相談ができる若手起業支援育成施設を開設する。

ふるさと大分市応援賞金給付事業 630,371 千円

- 5千円以上の個人寄附者へ記念品として、本市の特産品等を贈呈することにより、寄附金の増進を図るとともに、本市の魅力発信及び特産品等の販路拡大につなげる。

おおいと「夢」花火大会実行委員会 6,000 千円

- 1993年頃から開催しているおおいと花火大会が開催される見通しとなったことから、令和6年度から、おおいと「夢」花火大会実行委員会にて、大規模な花火大会を開催する。

高崎山自然動物園入園リニュー アル事業 1,600 千円

- 入園口と遊園口を分離するため、入園ゲートを設置するとともに、来園者の利便性の向上に向けたキャラクターグッズ販売の広場など、入園口のリニューアルを行う。(令和6年度は設計費)

【土きり】

水害対策支援事業 30,079 千円

- 水害対策が急務となる地区や、中小河川の元川急激な水害対策が急務な地区や、水害被害を軽減する事業として、台等による河川等の整備を促す。

施設残存費償還・活用事業 134,891 千円

- 大分市が旧国庫跡地等公共事業により生み出された跡地活用等において、西大分事務所・JR大分駅・大友氏遺跡、大分川へつながらる東豊橋として整備を行い、周辺施設とのネットワークを形成する。

東広第一丁目地区市街地再開発事業 402,317 千円

- 都市計画開発に基づき総合的に第一種1街区市街地再開発事業を推進することにより、土地の管理の持つ様々な高度利用による都市機能の更新、中心市街地の活性化及び地区の防災力の向上を図る。

耐震改修促進事業 45,248 千円

- 昭和55年以前に建設された耐震基準で建設された木造建築物の所有者が耐震診断や耐震改修、耐震シェルター等の設置、ブロック塀等の除却などに要する費用の一部を補助することにより、発生「安心な暮らし」を推進する。令和6年度より、新たにインセンティブの創設を支援する。

若手起業支援基金 35,000 千円

- 人口減少の抑制及び地域経済の活性化、中小企業の人手不足解消等を目的として、海外から本市への移住を促進するため、移住者へ給付金や支援金を支給する。

【消防】 800 千円

- 消防団員等に対する研修事業
- 消防団員等に対する研修事業に係る財政負担及び消防令関係に係る人員負担の軽減、情報等の一元化による広報の迅速化を図るため、消防団員システム整備を行い、令和6年度からの共同運用開始を目指す。

津波防災関連事業 15,000 千円

- 津波による被害から市民の生命、身体及び財産の保護を図るため、津波危険地区による津波を加えた津波ハザードマップを作成し、災害リスクの認知、警戒避難体制を整備する。

戸次地区防災拠点施設整備事業 105,530 千円

- 災害時避難場所の確保と防災拠点としての機能と、風水害時における地域住民等の緊急避難場所としての機能を併せ持つ防災拠点施設及び防災拠点整備を行う。

【教育】 21,389 千円

- 遠隔型奨励学資金貸付事業
- 人口減少と少子高齢化の社会課題への対応策の一つとして、大学等に進学した学生が卒業後一定期間、本市・居住または市内の事業所等で働くことで奨励学資金を返還免除とする新たな奨励学資金制度を創設する。

質実小中学校施設整備事業 289,830 千円

- 本市の小・中学校は、質実小中学校として平成18年に開設した質実小中学校について、中学校は、校舎の長寿命化改修に併せて、老朽化している小学校校舎と中学校校舎を解体の上、中学校校舎に当該校舎を一体整備する。

明治小中学校施設整備事業 10,000 千円

- 児童数が増加傾向の明治小学校において、校舎改修やグラウンド整備等、一時的な施設整備を行う。

小・中学校とどろり健康づくり(育が)対抗事業 12,514 千円

- 育がや、育がやの健康づくりである健康づくりを、小中学校5年生の希望者を対象に、校内で実施する。健康づくりの推進を図る。また、がんを正しく理解するための教育を行う。

中学生学校給食費補助金事業 797,330 千円

- 中学生が在る世界は、都市や教育で教育の負担が大きくなるため、中学生の学校給食費を無償化する。

＝オール市民で支えらるる＝

令和6年度 当初予算(案)のポイント

予算規模等

区分	令和6年度当初予算(案)	令和5年度当初予算	増減率(%)	令和6年度当初予算(案)	令和5年度当初予算	増減率(%)	令和6年度当初予算(案)	令和5年度当初予算	増減率(%)
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117,172	0.0
特別会計	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0	1,000,000	1,000,000	0.0
予算外会計	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0	100,000	100,000	0.0
計	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0	3,217,172	3,217,172	0.0
一般会計	2,117,172	2,117,172	0.0	2,117,172	2,117				

○②のまとめ

足立市長は元医師、佐藤元市長は元通産省（現経済産業省）の出身



自分の詳しい分野にお金を使うはず・・・



結論：予算を使う割合は大きく変わらないが、
事業の内容をみると施策の違いがわかる。

③ 財政状況が悪くなるとどうなるのか？

○財政状況が悪くなると...(市長の思想①)

収入を増やすか、歳出(支出)を削減しないといけない



収入を増やすのは簡単にはできない



支出を減らすしかない

○財政状況が悪くなると...(市長の思想②)

収入を増やすか、歳出(支出)を削減しないといけない



歳入(収入)を増やすのは簡単にはできない



支出を減らすしかない

○ここで「性質別歳出」を見てみよう！

- 義務的経費

支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費。
人件費、扶助費、公債費などが該当。

- 投資的経費

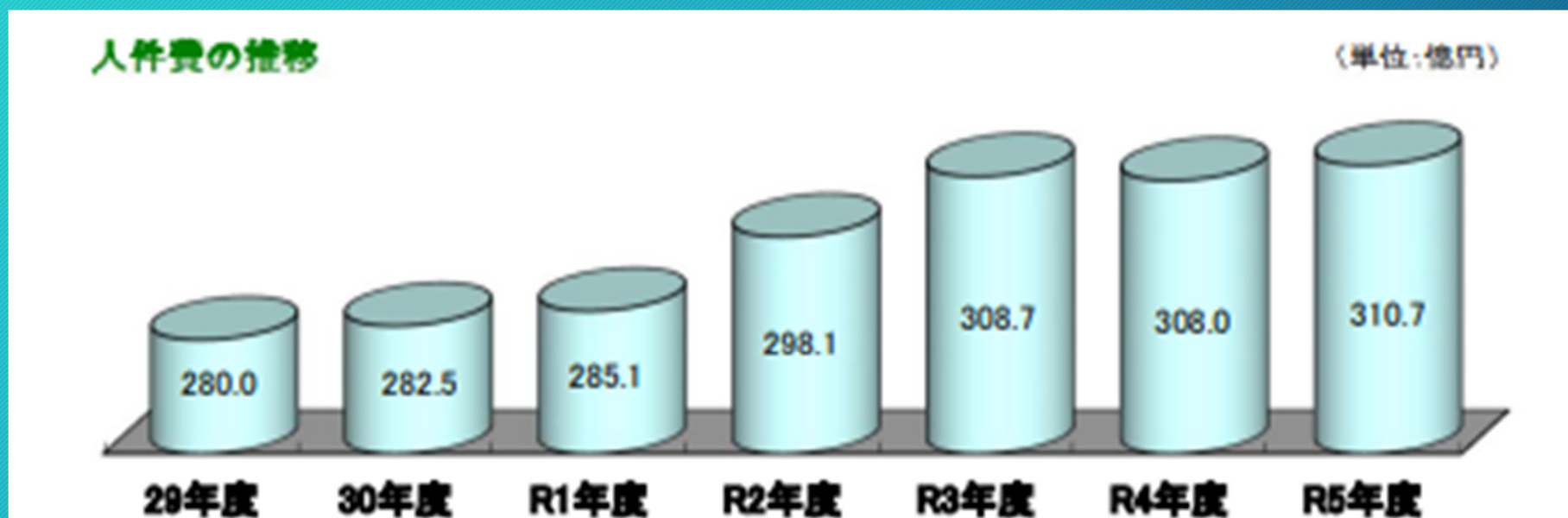
長期的な効果をもたらす公共事業などに支出される経費。
普通建設事業費などが該当。

- その他の経費

物件費、補助費等、積立金、繰出金など。

○みなさんが市長ならどこを削りますか？

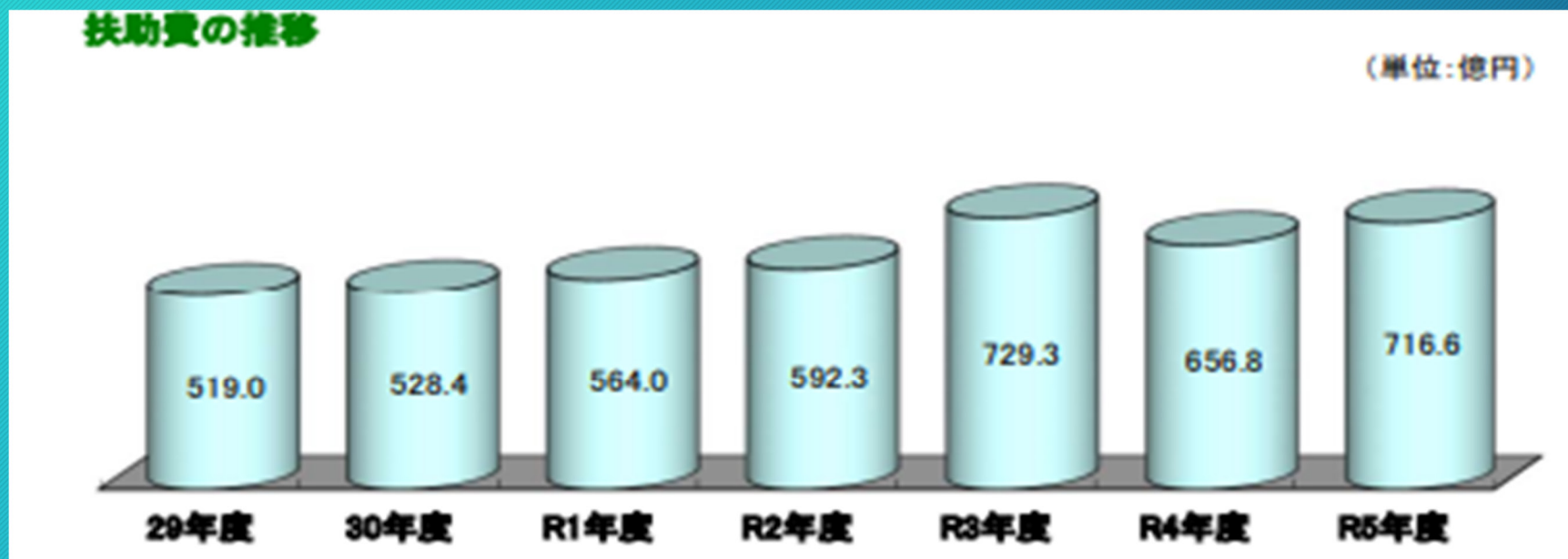
人件費⇒職員の増加により年々増加傾向。



参照:「大分市の財政」HP

○みなさんが市長ならどこを削りますか？

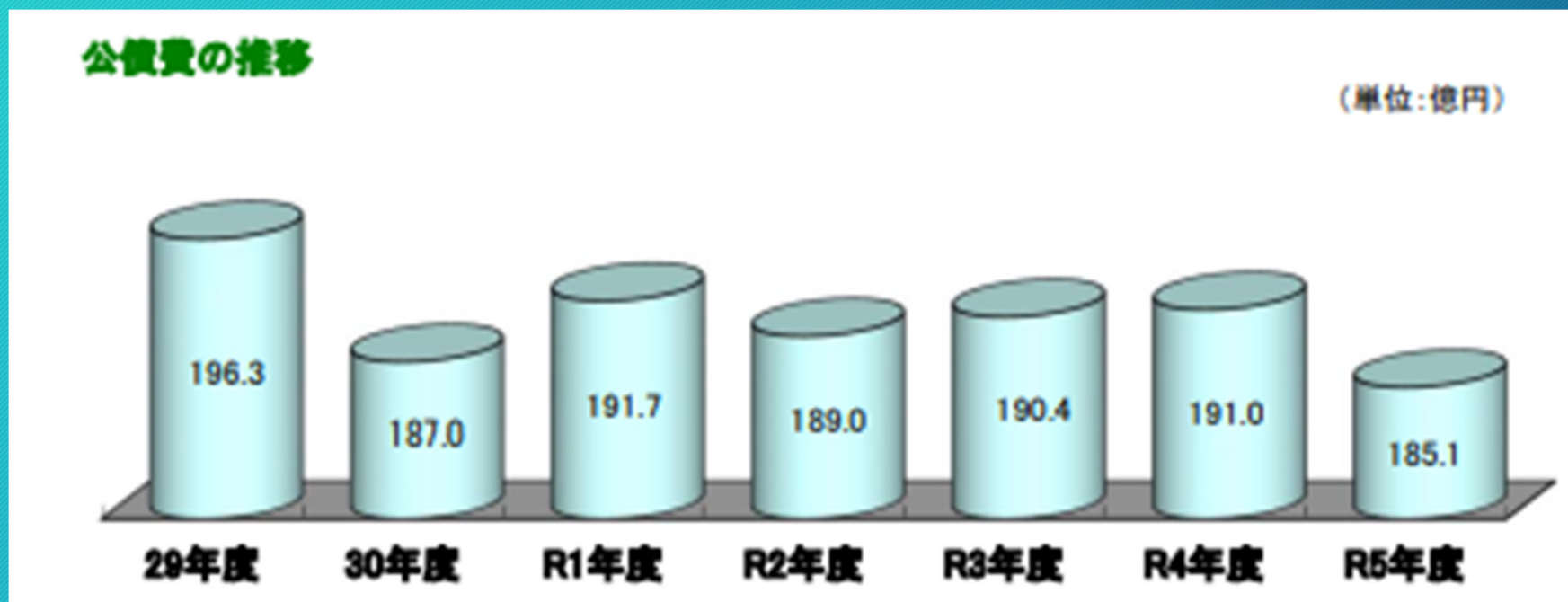
扶助費⇒社会保障に使われる経費。年々増加傾向だが、削減も困難。



参照:「大分市の財政」HP

○みなさんが市長ならどこを削りますか？

公債費⇒借金の償還金額。そもそも削減対象とならない。



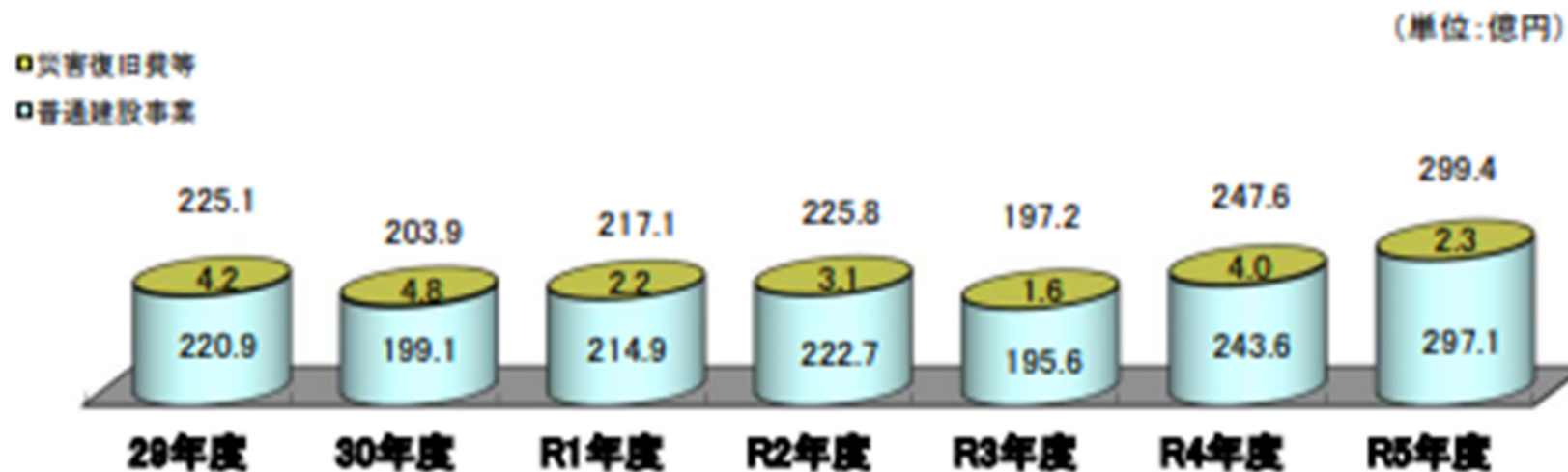
参照:「大分市の財政」HP

○みなさんが市長ならどこを削りますか？

投資的経費⇒主に公共事業に使われる経費。近年は全国的に減少傾向

※ 大分市は複合施設等の建設に伴い、一時的に増加しています。

(4) 投資的経費の状況



参照:「大分市の財政」HP

○財政状況が悪くなると...

もう減らせるものはない



人件費から削るしかない



市長・議員・職員**の給与カット**へ...

○京都府京都市の例

京都市「財政破綻」の危機...高い職員給与・手厚い敬老パス・バブル期に地下鉄建設

2021/05/26 09:56

#新型コロナ

📁 保存して後で読む



京都市は25日、企業の破産にあたる「**財政再生団体**」に2028年度にも転落する恐れがあるとして、21～25年度の5年間で計約1600億円の収支改善に取り組む行財政改革案を公表した。将来の借金（市債）返済のために積み立てた基金で赤字を穴埋めする会計手法が限界に陥り、財政運営の抜本的見直しを迫られることになった。

改革案の内訳は、全職員対象の給与カット（最大6%）や職員数削減（550人）で215億円、事業や補助金の見直しなどで721億円、土地売却117億円など。対象の事業や補助金は今夏までに詰める。

参照
「読売新聞オンライン」HP
2021.5.26

○神奈川県海老名市の例

全常勤職員の給与カットへ 海老名市、コロナで財政難

コロナ禍による大幅な市税収入の減少を見越して、神奈川県海老名市は来年度1年間、全常勤職員約890人の給与をカットする方針を決めた。市は、コロナ禍を理由にした全常勤職員の給与引き下げは、県内の自治体では初めてとしている。さらに、市長ら特別職の給料も5～10%減らす。年に約4600万円の人件費抑制になるといい、30日に始まる市議会定例会に関係議案を提出する。

海老名市によると、職員の給与のうち「地域手当」の支給率を一律で引き下げる。地域手当は基本給、扶養手当、管理職手当の合計額の12%が支給されているが、来年度は11%にする。一般職員の場合、年に平均約5万3千円減となる。特別職を含め、地域手当で年に約4400万円を抑制する。このほか、特別職の給料は市長10%、副市長と教育長は5%削減して約200万円を減らす。

市は来年度の市税収入が今年度より20億円程度減ると見込んでいる。内野優市長は27日の定例会見で「経済情勢がコロナで疲弊していることを、職員が一丸で共通認識を持つ必要がある。地方財政の危機的状況が始まっている」と述べた。22年度以降についても、状況をみながら判断するとしている。

参照:「朝日新聞」HPより抜粋 2020.11.28

○三重県名張市の例

財政危機に陥っている三重県名張市は、一部の職員を対象に行っている給与削減について、今月から削減幅をさらに1%から2%増やすほか、対象をほぼすべての職員に拡大しさらなる歳出削減を図ります。

名張市は令和10年度にも国の厳しい管理のもと、財政再建を図る財政再生団体に転落するおそれがあるとする試算発表し、財政健全化に取り組んでいます。

市では昨年度、部長級で5%、室長級で4%、主幹級で1%の給与削減を行っていて、財政難を受けて今月から、部長級と室長級は2%、主幹級は1%、さらに削減幅を拡大します。

また、給与削減の対象も、医療職など一部を除いてほぼすべての職員に拡大し、1%削減します。

参照

「NHK三重WEBオンライン」HPより一部抜粋
2025.5.26

○本当に人件費しか削減できなかったのか？

本当に人件費しかなかったのか？



京都市は地下鉄・地下道の事業見直しで対策や
海老名市はコロナで減収？国からの交付金で賄えるのでは？



ごもっともらしい理由がつけば、**人件費**が一番削減しやすい

④ まとめ

○まとめ

- ① 性質別歳出・目的別歳出をみれば、支出のことがわかる。
- ② 支出の割合は大きく変わらない。
が、予算や重点事業をみればその市長の特色がわかる。
- ③ 財政状況が悪くなると、それらしい理由をつけて人件費（給与・賞与）が狙われる。
- ④ われわれを守ってくれる首長を選びましょう！！

2. 令和6年度重点事業の概要

令和6年度予算の重点事業の主なものを、歳出の目的ごとにあげると、次のとおりとなっています。

【総務費】

アーバンフェスタ開催事業 4,000 千円

- スポーツ振興における新たな魅力の創出として、身近で楽しめるアーバンスポーツを推進するためのイベントを開催する。

駄原総合運動公園テニスコート改修事業 258,000 千円

- 令和6年度全国高等学校総合体育大会が、北部九州で開催されることとなり、本市がテニス競技の開催地に指定されたため、競技の実施に必要なテニスコート等の改修を行う。

大南地区スポーツ施設整備事業 1,680,181 千円

- 大分市スポーツ推進審議会の答申等を踏まえ、市民が地域で身近にスポーツができる環境を創出するため、大南地区にスポーツ施設を整備する。

【民生費】

障がい者福祉施設整備事業 585,853 千円

- 障がい者に対して必要なサービスを提供する障がい者福祉施設の建設等に要する経費を補助する。

大分市にこにこ保育支援事業 189,360 千円

- 認可外保育施設を利用する保護者の経済的負担の軽減と子どもが健やかに生まれ育つ環境の整備を目的に、保育を必要とする第2子以降3歳未満児の保育料について令和6年4月から無償化する。

児童扶養手当給付事業 2,121,619 千円

- 父母の離婚、死亡等により、父母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進のため、児童を監護している父母又は養育者へ手当を支給する。令和6年度は、国の制度拡充により、令和6年11月分手当から、所得限度額の引き上げ及び第3子以降の加算額について第2子と同額まで拡充を行う。

児童手当給付事業 8,531,032 千円

- 児童手当法に基づき、児童を養育している者に児童手当を支給する。令和6年度は、国の制度拡充により、令和6年10月分手当から、支給対象児童の高校生年代(18歳到達後の最初の3月31日)までの拡充、所得制限の撤廃、第3子以降の加算対象者及び加算額の拡充を行う。

【衛生費】

子ども医療費助成事業 2,303,605 千円

- 子どもの健全な育成に寄与するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保護者が支払う医療費を助成する。令和6年4月診療分より助成範囲を高校生年代まで拡充する。

省エネ家電購入促進事業 153,000 千円

- 家庭における温室効果ガスの排出削減及び消費電力の抑制を図るため、市内の店舗で購入した省エネ家電の購入費を補助する。

宅配ボックス設置助成事業 8,000 千円

- 物流における温室効果ガスの排出削減を図るため、既設の戸建住宅及び集合住宅に設置する宅配ボックスの購入費を補助する。

大分市地域医療情報ネットワーク整備事業 99,197 千円

- 「おおいた医療ネット」を運営する「おおいた医療ネットワーク運営協議会」に対し、ネットワークの運営等に係る経費を補助する。

救急医療電話相談事業(#7119)

13,000 千円

- 住民が急な病気やけがをした時、医療機関を受診すべきか、救急車を呼ぶべきか迷った際に、専用電話で看護師等からアドバイスを行う短縮ダイヤル「#7119」を開設する。

新環境センター整備事業

2,217,586 千円

- 新環境センターの整備により、安定的なごみ処理体制を確保し、廃棄物の適正処理及び資源循環型社会の形成を推進する。

【農林水産業費】

おおいた産品創出・魅力発信事業

15,260 千円

- 本市の魅力を発信し、地域産業の活性化につなげるため、農林漁業者や中小企業者等による地域資源を活用した新商品の開発を支援するとともに、ブランド認証制度の実施や、大都市圏の店舗に大分市ブランド認証加工品等を販売する常設棚を設置する。

園芸振興総合対策事業

843,326 千円

- 次世代を担う農業者の育成を図るため、栽培施設の整備等を支援し、競争力ある産地づくりに向けた体制整備を進めるとともに、短期集中県域支援品目を生産する農業者が抱える課題を解決するのに必要な経費等の一部を補助する。

有害鳥獣対策事業

69,346 千円

- 有害鳥獣の捕獲や防護柵の設置、狩猟免許取得等に対して支援することにより、農作物や人身被害などを防止する。

【商工費】

企業立地推進事業

757,514 千円

- 立地企業の設備投資や従業員の新規雇用などの経費を助成する。また、企業誘致を進めるうえで課題となっている産業用地不足に対応するため、新たな用地の確保に向けた支援を行う。

「チャレンジ創業！」大分市創業者応援事業(若手起業家育成事業含む)

84,353 千円

- 事業所賃借料等の創業に係る経費の一部を補助するとともに、学生等若年層を対象にした起業セミナーやビジネスプランコンテスト等を実施する。また、同じ創業意欲を持つ若者同士で気軽に情報交換ができ、資金面や事業計画作成など、起業の準備や相談ができる若手起業家育成施設を開設する。

ふるさと大分市応援寄附金推進事業

630,571 千円

- 5千円以上の個人寄附者へ記念品として、本市の特産品等を贈呈することにより、寄附金の増収を図るとともに、本市の魅力発信及び特産品等の販路拡大につなげる。

おおいた「夢」花火大会補助金

6,000 千円

- 1951年から続いていた納涼花火大会が開催されない見通しとなったことから、令和6年度から、おおいた「夢」花火実行委員会にて、大規模な花火大会を開催する。

高崎山自然動物園入園口リニューアル事業

1,600 千円

- 入園口と退園口を分離するため、入退園ゲートを設置するとともに、来園者の利便性の向上に向けたキャッシュレス決済の拡充など、入園口のリニューアルを行う。(令和6年度は設計業務)

【土木費】

水害時避難支援事業

32,079 千円

- 内水被害が発生する地区や、中小河川の氾濫危険箇所に水害監視カメラや水位標示板を設置することにより、台風等による内水被害の軽減を図る。

鉄道残存敷整備・活用事業 134,891 千円

- 大分駅付近連続立体交差事業により生み出された鉄道残存敷において、西大分港からJR大分駅、大友氏遺跡、大分川へとつながる東西軸としての整備を行い、周辺施設とのネットワークを形成する。

末広町一丁目地区市街地再開発事業 402,517 千円

- 都市再開発法に基づく組合施工による第1種市街地再開発事業を推進することにより、土地の合理的かつ健全な高度利用による都市機能の更新、中心市街地の活性化及び地区の防災力の向上を図る。

耐震改修促進事業 45,248 千円

- 昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建設された木造建築物の所有者が行う耐震診断や耐震改修、耐震シェルター等の設置、ブロック塀等の除却などに要する費用の一部を補助することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。令和6年度より、新たにマンションの耐震診断を支援する。

移住者応援事業給付金 35,000 千円

- 人口減少の抑制及び地域経済の活性化、中小企業の人手不足解消等を目的として、県外から本市への移住を促進するため、移住者へ給付金や支援金を支給する。

【消防費】

消防指令業務共同運用事業 800 千円

- 消防指令業務の整備・運用に係る財政負担及び指令業務に係る人員負担の軽減、情報の一元化による応援の迅速化を図るため、消防指令システム整備を行い、令和6年度からの共同運用開始を目指す。

津波防災促進事業 15,000 千円

- 津波による災害から市民の生命、身体及び財産の保護を図るため、別府湾地震による津波を加えた津波ハザードマップを作成し、災害リスクの周知、警戒避難体制を整備する。

戸次地区防災拠点施設整備事業 105,530 千円

- 災害救援物資の輸送拠点としての機能と、風水害時における地域住民等の緊急避難場所としての機能を併せ持った防災拠点施設を戸次地区に整備する。

【教育費】

返還免除型奨学資金事業 21,389 千円

- 人口減少や少子高齢化等の社会課題への対応策の一つとして、大学等に進学した学生が卒業後一定期間、本市に居住または市内の事業所等で働くことで奨学資金を返還免除とする新たな奨学資金制度を創設する。

賀来小中学校施設整備事業 289,850 千円

- 本市初の小中一貫教育校として平成19年に開校した賀来小中学校について、中学校北校舎の長寿命化改修に併せて、老朽化が進んでいる小学校南北校舎及び中学校南校舎を解体の上、中学校敷地に当該3校舎を一体整備する。

明治小学校施設整備事業 10,000 千円

- 児童数が増加傾向の明治小学校において、校舎改築やグラウンド整備等、一体的な施設整備を行う。

小学校5年生ピロリ菌検査(胃がん対策)事業 12,514 千円

- 胃がんや胃炎等の原因の一つであるピロリ菌の検査を、小学校5年生の希望者を対象に行い、除菌治療までの継続的なフォローアップを行う。また、がんを正しく理解するための教育を併せて実施する。

中学生学校給食費無償化事業 757,380 千円

- 中学生がいる世帯は、部活や塾等で教育費の負担が大きくなるため、中学生の学校給食費を無償化する。

予算規模等

会計区分	令和6年度 当初予算(A)		令和5年度 6月補正後(肉付け)予算(B)		増減率(%) (A/B)
一般会計	2,118 億	5,000 万円	2,161 億	4,200 万円	△ 2.0
特別会計	1,055 億	1,900 万円	1,022 億	600 万円	3.2
水道事業会計	188 億	500 万円	193 億	6,600 万円	△ 2.9
公共下水道事業会計	271 億	円	304 億	2,200 万円	△ 10.9
計	3,632 億	7,400 万円	3,681 億	3,600 万円	△ 1.3

- 新規事業 36事業 6億円
- 拡充事業 27事業 19億8,000万円増
- 新たな施設の供用開始
 - 荷揚複合公共施設
 - 道の駅たのうらら
 - 大在東小学校 など
- 基金の活用(主要3基金) 45億円
- プライマリーバランス 20億円の黒字

- 社会保障関係費(扶助費) 681億円
(対前年度比 48億円増 7.5%)
- 《主な増額要因》
 - 私立保育所等給付費 13億2,100万円増
 - 児童手当 10億4,500万円増
 - 障がい児通所支援費 9億8,360万円増
- 普通建設事業費 294億円を確保

事務事業の見直し効果 ※一部見込含む

効果額 7億3,000万円

【主な見直し事業】

- 企業立地促進助成金※ △3億5,500万円
- ※見直し効果は今後の予算計上で現れるため、見込効果額
- すくすく大分っ子応援事業 △1億8,100万円
- 長寿祝賀事業 △4,400万円

「ひとが真ん中。」を基本姿勢とした 5つのまちづくりの主な取組

ひとを守る

～安全・安心な医療防災体制の構築へ～

- 新 消防指令業務の共同運用を開始 2,117.172
R6年10月運用開始に向けたシステム整備等
- 新 救急医療電話相談事業(※7119) 13,000
急な体調不良やケガで病院を受診すべきか、救急車を要請すべきか迷うような場合に、専用電話で看護師等からのアドバイスを受けることができる電話相談窓口を開設
- 新 地域医療情報ネットワークの開始 99.197
医療機関が相互に市民の診療情報を共有し、より質の高い医療の提供を図ることを目的に、「おおいだ医療ネットワーク」の運用を開始(R6年7月開始予定)

- 戸次地区防災拠点施設整備事業 105.530
災害救援物資の輸送拠点と緊急避難場所としての機能を持つ新たな防災拠点施設を整備(R6年10月供用開始予定)
- 新 耐震改修促進事業(※含む) 45.248
木造住宅等の耐震診断及び改修に加え、新マンションの耐震診断に係る費用に対して助成
- 新 水害時避難支援事業 32.079
水害監視カメラや水位標識板を増設し、台風等による内水被害からの避難を支援

ひとを育む

～妊娠・出産から子育て、大学などの高等教育まで切れ目のない支援へ～

- 大分市にここにこ保育支援事業 189.360
R6年度から認可外保育施設の第2子以降の3歳未満児の保育料を無償化
- 新 子ども医療費助成事業 2,303.605(※充分179.100)
R6年4月診療分から助成対象を高校生世代まで拡大
- 新 中学生学校給食費無償化事業 757.380
R5年度1月から継続実施中
- 新 返還免除型奨学金事業 21.389
進学を志す学生の経済的な支援と卒業後に本市で活躍する人材の育成、確保を目的とした新たな奨学金制度を開始
- 新 市立認定こども園設置事業 119.000
「しんかすがまち認定こども園」の開園(R6.7月～)に向け、施設の改修工事を実施
- 新 児童手当給付事業 8,531.032
R6年10月分(12月支給分)から対象を18歳まで拡大するとともに、所得制限の撤廃、多子世帯への増額などを実施

- 産後ケア事業 28.114
生後1年未満の乳児と母親を対象に、新たにアットナ型の相談・指導を実施するとともに、利用者の自己負担額を減額
- 新 子どものための医療用ウィッグ等購入費助成事業 1,562
疾患等により脱毛症状のある小中高生の経済的負担及び日常生活の心理的負担の軽減を図るため、購入費用を助成
- 新 医療的ケア児在宅レスパイト事業 5.400
在宅で医療的ケア児の看護等を行う家族の精神的・身体的負担の軽減を図るため、保険適用外の訪問看護サービスに係る費用を助成
- 新 小学校5年生ピロリ菌検査(胃がん対策)事業 12.514
希望者を対象に検査を行い、検査後から除菌治療までの間、継続的にフォローアップすることで、将来の胃がん等の発症リスクを軽減
- 新 小中学校等屋内運動場空調設備整備事業 136
R7年度の整備に向けて、事業者の選定等を行う
- 城南中学校校舎等長寿命化改修事業 1,096.420
- 新 賀来小中学校及び明治小学校施設整備事業 299.850

ひとを豊かに

～市民生活の向上と心豊かな暮らしの実現へ～

- 新 脱炭素先行地域づくり事業 6.500
脱炭素社会の実現と市民の暮らしの質の向上に向け、脱炭素先行地域の選定をめざす
- 新 環境センター整備事業 2,217.586
R9年度の稼働に向け、本体工事に着手
- 新 宅配ボックス設置費補助金 8,000
戸建て及び集合住宅に設置する費用を助成
- 新 園芸振興総合対策事業(※含む) 843.326
競争力ある産地づくりに向けキクの大規模栽培施設の整備費やスマート農業技術の導入費、新農業者が新規で収入保険に加入するための保険料に対して助成
- 新 優良家畜導入事業 24.025
新たに受精卵移植や県有種雄牛の精液購入に係る経費を助成
- 新 有害鳥獣対策事業 69.346
特別報償金の対象期間や補助対象資材の範囲拡大など

- 新 若手起業家育成事業 56.000
創業意欲を持つ若者等が出会い交流できる場等の提供や起業に関するセミナーの開催などを実施
- 新 工場夜景クルーズ実証事業 7.600
臨海部の工場群を活用した夜景クルーズを実施し、新たな観光資源の開発により誘客を促す
- 新 全国豊かな海づくり大会関連事業 15.000
R6年11月開催予定の本大会と関連行事を実施し、環境保全の啓発及び水産物の消費拡大を図る
- 新 中央通り線歩道修景整備事業※ 331.369
整備箇所の一部に市有林の間伐材をリサイクルした木質のブロックを使用するなど、環境にも配慮した整備を行い、歩行者環境の向上を図る(※R5年度3月補正予算と併せて計上)

ひとを元気に

～ひととまちが元気に輝き続け、新たな魅力が生まれるまちへ～

- 大南地区スポーツ施設整備事業 1,680.181
R7年度供用開始を目指し、施設整備工事を実施
- 新 駄原総合運動公園テニスコート改修事業 258.000
R6年7月の全国高校総体に向けて改修工事を実施
- 新 アーバンスポーツフェス開催事業 4.000
アーバンスポーツの普及・促進に向けたイベントを開催
- 新 高崎山自然動物園入園ロリニューアル事業 1,600
R8年度のリニューアルに向け、新たな入退園ゲートの設置に係る設計業務を実施
- 新 植田公民館施設整備事業 229.861

- 新 高島キャンプ場整備事業 153.000
R7年度のリニューアルオープンに向けた施設の更新
- 新 若者活躍推進事業 591
若者が市の施策への提案等を行う会議体(R7年度設置予定)のあり方について検討を行う
- 新 (仮称)おおいだ花火大会補助金 6,000
開催困難となっていた市内の大規模な納涼花火大会を実施するため、主催する実行委員会に対し開催経費の一部を助成
- 新 武漢市友好都市締結45周年記念事業 6,500
- 新 アペイロ市姉妹都市提携45周年記念事業 6,200

ひとを支える

～誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会へ～

- 新 地域の食と居場所づくり推進事業 9.100
全世代を対象に、地域食堂を通して交流活動を行う民間団体等を支援し、社会的孤立を防止する体制づくりに取り組む
- 新 福祉タクシー助成事業 60.000
タクシー運賃の引き上げ改定に伴い、利用券の利用上限額等の引き上げを実施し、障がいのある方の社会参加を支援
- 新 長寿応援バス事業 274.000
バス運賃の引き上げ改定に対し、引き続き初乗運賃を利用できるよう予算措置を行い、高齢者の社会参加を支援

- 新 デジタルトランスフォーメーション(DX)推進事業 770.749(※含む)
住民記録システム等基幹系の20業務システムを、国の標準仕様書に準拠したシステムに移行する「情報システム標準化」に向けた取組を進めるとともに、「新 データ活用システム」や「新 有償生成AIサービス」を導入し、さらなる業務効率化を図る
- 新 老人福祉施設等整備事業 134.606
- 新 障がい者福祉施設整備事業 585.853

物価高騰対策関連

- | 11事業 | 7億2,350万円 |
|---|-----------|
| 【主な事業】 | |
| ●新 貨物運送事業者支援事業 260.000
燃料費高騰に加え、2024年問題に直面する事業者を支援 | |
| ●新 交通事業者事業継続支援事業 100.000
事業の業務効率化や省エネルギー化等の取組を支援 | |
| ●新 農業家・畜産経営者・漁業者への支援を継続 137.500 | |
| ●新 省エネ家電購入促進事業 153.000 | |
| ●新 市立小中学校の給食材料費の高騰分を公費負担 65.000 | |

令和5年度3月補正予算(案)

- | 3月補正額 | 3月補正後 |
|--|---------------|
| 14億7,400万円 | 2,304億4,800万円 |
| 【主な事業】 | |
| ●新 小中学校施設整備保全事業 1,134.000
校舎のトイレ改修及びEV設置、体育館の長寿命化 | |
| ●新 中央通り線歩道修景整備事業※ 91.400 | |
| ●新 鉄道残存敷整備・活用事業※ 88.200
(※当初予算と併せて計上) | |

2. 平成28年度重点事業の概要

平成28年度予算の重点事業の主なものを、歳出の目的ごとにあげると、次のとおりとなっています。

【総務費】

地域の「魅力・活力」創造事業 24,675 千円

- 人口減少や高齢化が進行するなか、地域の特徴を活かした自立的で持続的な社会、魅力あふれる地域を築くことを目的に以下の3事業を行う。

①「地域の魅力発見！」展示事業、②地域とNPO等との連携事業、③地域おこし協力隊事業

地域づくり交付金モデル事業 41,311 千円

- 地域のまちづくりを行う団体であって、市長が認定したまちづくり協議会に対し、試行的に既存の4つの補助金をまとめ、交付することで、地域の実情に応じた自主的かつ自立的な活動の促進を図り、都市内分権の実現を目指す。

豊予海峡ルート推進事業 12,050 千円

- 新たな広域経済文化圏の形成や都市機能の分担など地方創生に寄与するとともに、災害時におけるリダンダンシー(多重性)の確保など、わが国の安全性・信頼性の面からも極めて重要なルートである豊予海峡ルートについて、その整備によってもたらされる経済・社会効果の調査・分析や愛媛県伊方町との地域間交流事業の支援等により、ルート実現に向けた機運の醸成を図る。

国際スポーツ誘致推進事業 12,621 千円

- ラグビーワールドカップ2019日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、本市を訪れる外国人観光客の受入態勢の整備等に取り組むとともに、参加国・地域等の事前キャンプの誘致や受入を行う。

【民生費】

高齢者ワンコインバス事業 308,572 千円

- 65歳以上の高齢者に対し、バス乗車料金の一部を助成することにより、生きがいをもち気軽に外出できる環境をつくり、自立した健康的な生活や積極的な社会参加を促進す

児童育成クラブ事業 671,252 千円

- 放課後、帰宅しても保護者が不在である留守家庭児童を対象に、主に校内に設置した施設で預り、仕事と子育ての両立支援及び児童の健全育成を図る。
実施主体は、校区ごとに組織する児童育成クラブ運営委員会であり、市は一定の基準により人件費や活動費等の運営費補助のほか、施設整備を行う。

ファミリーパートナー事業 19,030 千円

- ファミリーパートナーを中央・鶴崎・植田の各こどもルームに配置し、子育て支援サービスの案内役を担うとともに、保護者等からの相談に応じ必要な支援に繋がるよう関係機関との連絡・調整を行う。28年度は、中央こどもルームに保健師、臨床心理士等を新たに配置し、包括的な支援を行えるようワンストップ窓口としての機能の拡充を図る。

児童福祉施設整備事業 548,082 千円

- 私立認可保育所等の増改築に伴う整備費を助成するとともに、新たに実施する保育施設の新規開設に対する助成について募集を行う。

【衛生費】

水素エネルギー導入推進事業 14,500 千円

- 本市における「地球環境問題への取組」、「エネルギーの確保」の施策に資するとともに、「工業の振興と地域産業の活性化」に有益となる水素エネルギーの導入推進を図るため、大分市水素活用計画の素案作成や燃料電池自動車購入補助等を行う。

がん検診事業 169,087 千円

- 自己負担額のあるがん検診をワンコインの500円に統一し、検診実施機関を拡大することにより、受診率の向上を図る。

不妊治療費助成事業 275,844 千円

- 不妊治療を行う夫婦に対し、医療保険適用外の治療費の一部を助成金として交付する。特定不妊治療のうち新鮮胚移植、採卵を伴う凍結胚移植、男性不妊治療等について、医療保険と同じ3割程度の負担となるよう助成する。

佐野清掃センター電気計装設備改修事業 610,200 千円
■ 佐野清掃センター清掃工場は平成15年の稼働開始から13年が経過し、設備・機器の老朽化が著しいことから、清掃工場の基幹的設備であるDCS(中央制御システム)、PLC(現場制御システム)等の電気計装設備を更新する。

有料指定ごみ袋事業 169,248 千円
■ 家庭ごみの減量とリサイクルを推進し、ごみ処理にかかる費用負担の公平性の確保を図るため、「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」について、有料指定ごみ袋を導入してい

【農林水産業費】

人・農地プラン推進事業 28,749 千円
■ 持続可能な力強い農業の実現に向け、集落や地域における「人・農地プラン」を作成し、プランに基づいた各種支援策を実施する。

おおいた産品創出・魅力発信事業 23,901 千円
■ 本市の魅力を発信し、地域産業の活性化につなげるため、農林漁業者・中小企業者等による地域資源を活用した新商品の開発(6次産業化)を支援するとともに、商談展示会の開催や広域圏都市と連携しながら大都市圏においてトップセールスを行う。

園芸振興総合対策事業 147,637 千円
■ 次世代を担う企業的農業経営を行う農業者の育成を図るため、産地の拠点施設(栽培ハウス等)の整備や省力化機械等の導入に要する経費の一部を補助する。

【商工費】

企業立地推進事業 564,305 千円
■ 企業が新設や増設等を行った場合、一定の要件を満たせば、設備投資や従業員の新規雇用に要する経費の一部を「大分市企業立地促進助成金」により助成する。

中小企業総合支援事業 73,225 千円
■ 本市の中小企業に対して、設備投資や老朽化した設備の更新、商品等の国内外へのPRの促進、また人材育成のための各種研修への参加や知的財産権の申請などに係る経費の一部を補助する。

ふるさと大分市応援寄附金推進事業 73,633 千円
■ 5千円以上の個人寄附者へ記念品として、本市の特産品等を贈呈することにより、寄附金の増収を図るとともに、本市の魅力発信及び特産品等の販路拡大につなげる。

森林セラピー魅力創出事業 23,055 千円
■ 森林を利用した健康づくりに関心のある市民や観光客等を対象に、森林セラピー体験ツアー等の森林セラピープログラムを提供するとともに、トレイルランニング大会を開催し、森林セラピーを活用した新たな観光資源の開発と情報発信を行う。

【土木費】

土砂災害ハザードマップ整備事業 38,000 千円
■ 土砂災害防止法に基づく基礎調査により指定された「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」において、土砂災害に関連する避難場所、避難経路等の避難方法に係る情報をわかりやすく住民に提供するため、ハザードマップを作成する。

三佐北地区住環境整備事業 544,200 千円
■ 本地区は狭隘な道路や密集住宅地が多く存在することから、居住環境の悪化や都市防災機能の低下が懸念されている。このため、道路を中心とした公共施設の整備改善を行い、安全で快適な居住環境の形成を図る。
施行面積 68.0ha 都市計画道路 1,711m 防災道路 5,788m
【28年度計画概要】(都市計画道路・防災道路)道路改築・用地取得・補償 外

浜町・芦崎・新川地区住環境整備事業 195,800 千円
■ 本地区は、道路が未整備なまま宅地化が進行したため、居住環境の悪化や都市防災機能の低下が懸念されている。このため都市計画道路及び防災道路等の公共施設整備を行うことにより、快適・安心な生活基盤を形成し、コミュニティの維持再生と居住環境の改善を図る。
施行面積 20.5ha 都市計画道路 595m 防災道路 1,807m 広場整備 外
【28年度計画概要】(都市計画道路・防災道路)道路改築・用地取得・補償 外

滝尾中部地区住環境整備事業 374,350 千円

- 本地区は、公共施設が未整備なまま宅地化が進んでいるため、防災上危険な密集住宅地を形成している。このため、幹線道路の整備のほか、歩道整備による通学路の確保等を行い、良好な住環境の形成を図る。

施行面積 140.0ha (都)下郡羽田・片島松岡線 延長1,262m 歩道整備 外
【28年度計画概要】(市道・都市計画道路)道路改築・補償 外

大分城址公園整備・活用事業 18,024 千円

- 大分城址公園の歴史的特性を活かし、市民のいこいの場や駅北中心市街地のにぎわいの拠点となるよう、市民からの意見や外部検討委員会の提言を参考に整備・活用方針を策定し、大分城址公園の再整備を進める。
28年度は、大分城址公園整備・活用基本計画検討委員会において整備・活用に関する提言をまとめるとともに、お城サミットを開催する。また、引き続き外苑の桜再生事業を実施する。

住宅等ストック対策推進事業 42,763 千円

- 「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく「空家等対策計画」を策定するとともに、三世代の近居・同居の推進や子育て・高齢者世帯のリフォームに係る費用の補助、老朽危険空き家等の除却促進等を行う。

住宅建設事業 908,407 千円

- 平成22年度に策定した大分市公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化が進んだ住宅の集約・建替を行い、効率的な団地の管理運営を行うとともに、安心・快適な住環境の確保を目指す。

- ①小屋鶴住宅(Ⅰ期分:H25～28年度、Ⅱ期分:H28～31年度)
- ②[仮称]敷戸南台住宅(Ⅰ期分:H25～29年度)

【消防費】

大分市国土強靱化地域計画策定事業 2,000 千円

- 大規模自然災害に対して、市民の生命や財産を守り、地域・経済社会への致命的な被害を回避し、迅速な復旧復興に資する強靱な地域づくりを計画的に推進するために、「大分市国土強靱化地域計画」を策定する。

同報系防災行政無線整備事業 510,000 千円

- 南海トラフを震源とする地震や津波、その他の災害等に備えて全国瞬時警報(J-ALERT)システムと連動した同報系防災行政無線を整備し、既存の情報伝達ツールと併用することで、広く市民等に一斉に情報を伝達できる体制を構築する。

被災者救援物資等備蓄事業 87,385 千円

- 大規模地震に備え、被災1日後の想定避難者数約10万人分の食料や水、非常用トイレなどの救援物資を地域の防災拠点となる小中学校等に備蓄する。

【教育費】

碩田中学校校区新設校施設整備事業 5,108,271 千円

- 小中学校適正配置基本計画に基づき、碩田中学校区内3小学校(荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校)の統合を行い、本市で初めてとなる施設一体型小中一貫教育校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。

教科指導マイスター派遣事業 14,249 千円

- 中学校の数学科・理科及び英語科で全国平均を下回る傾向があり、日常の授業において、基礎・基本となる知識・技能を活用できるような指導方法の工夫・改善が必要であることから、「指導マイスター」として選任された退職教員を中学校に派遣し、数学科・理科及び英語科における教員の授業力の向上により、生徒の学力の定着・向上を図る。

市立幼稚園一時預かり事業 10,682 千円

- 市立幼稚園において、モデル園を選定しての一時預かり事業を試行することにより、実施上の成果や課題を検証し、今後のあり方について検討を行う。

大友氏遺跡保存整備事業 1,767,427 千円

- 我が国の中世を代表する貴重な歴史遺産である大友氏遺跡の保存・整備・活用を図る。
 - ・史跡の保存・整備を目的とした土地買上げ
 - ・国指定史跡「大友氏遺跡」(大友氏館跡 中心建物部分)の確認調査
 - ・大友氏館庭園跡基本設計作成

平成28年度 当初予算（案）のポイント

予算の規模【過去最大】

会 計 区 分	平成28年度当初	平成27年度6月補正後	増減率
一 般 会 計	1,776 億 万円	1,672 億 2,400 万円	6.2
特 別 会 計	1,052 億 7,100 万円	1,030 億 7,000 万円	2.1
水 道 事 業 会 計	193 億 5,600 万円	175 億 7,000 万円	10.2
下 水 道 事 業 会 計	220 億 3,900 万円	224 億 5,700 万円	△ 1.9
計	3,242 億 6,600 万円	3,103 億 2,100 万円	4.5

特徴

○新規事業 51件 4億3,900万円
○拡充事業 46件 13億800万円増（対前年度比）

<地方創生関連事業（新規+拡充）>

86事業 13億3,100万円
商工業の振興、農林水産業の振興
子育て支援、快適な都市構造の形成など

○普通建設事業費 262億円を確保

- ・ 碩田中学校区新設校施設整備事業 51億円
- ・ 県庁前古国府線街路事業 11億6,000万円
- ・ 小屋鶴住宅建設事業 7億円

○行政改革の取り組み 12億4,000万円

- ・ 人件費の総枠抑制 5億4,000万円
- ・ 自主財源の確保等歳入増 5億3,000万円（市有地売却・貸付、ふるさと納税等）

○社会保障関係費（扶助費）522億円（対前年度比 26億9,000万円増 5.4%増）

- ・ 臨時福祉給付金 13億2,000万円増
- ・ 保育所等給付費 8億2,000万円増

○基金の活用 25億円（対前年度比10億円増）

- ・ 財政調整基金 15億円
- ・ 市有財産整備基金 10億円

政策の推進 『3つの創造・連携・実行』

※ ㊦：新規事業

★：拡充事業（金額は対前年度比）

（単位：千円）

誰もが安心して笑顔で暮らせる社会の創造

○安心して子どもを産み育てることができる社会の実現

- ㊦ 市立幼稚園での「一時預かり」をモデル実施（3園17:30まで） 10,682
- ㊦ 子どものいる世帯とその親世帯の近居・同居を推進 1,050
- ★ 子育て相談ファミリーパートナーを3名増員（6名） +12,030
- ★ 待機児童解消に向けた取り組み +264,711
- 私立保育所等の新築・増改築を支援（120人の定員拡大）
- ★ 多子世帯の保育料を軽減（保育所等・幼稚園）【影響額 193,413】
- 【国】年収約360万円未満世帯 多子計算の年齢制限の廃止（第3子以降無償・第2子半額）
- ※市単独拡充 3歳未満児の軽減措置対象については、所得制限無

○教育のさらなる充実

- ㊦ 教育シンポジウムの開催 1,880
- ㊦ 中学生の学力向上を図る（教科指導マイスターの派遣5名） 14,249
- ★ 特別支援等教育活動サポート補助教員8名増（113名） +12,137
- ★ スクールソーシャルワーカー10名増（15名） +31,064
- ★ 児童生徒の体力向上を図る（専門家の派遣） 5校増（25校） +407
- ★ いじめ・不登校等未然防止対策 +4,080
- 学級集団検査hyper-QUの拡大実施 小中12校増（28校）
- ★ 贈与型奨学金（未来自分創造資金）の対象を10名増（20名） +1,000

○防災・減災対策

- 大分市国土強靱化地域計画の策定 2,000
- 沿岸部の鶴崎・大在・坂ノ市・佐賀間に同報系無線を整備 510,000
- ★ 被災者救援物資等の備蓄の前倒しと帰宅困難者への物資も備蓄 +50,137

産業力の強化による活力の創造

○産業力強化に向けた計画 新たな事業の創出

- 第2次大分市商工業振興計画の策定 1,386
- 大分市農林水産業振興基本計画の策定 2,144
- ㊦ 水素エネルギー導入の推進 14,500
- 水素利活用計画の策定着手、燃料電池自動車の購入補助（1台50万円）
- ㊦ バイオマスの利活用による事業化に向けた可能性調査等 15,223

○中小企業支援の充実

- ㊦ 知的財産権取得の促進…特許及び実用新案の申請・出願経費を補助 1,000
- ㊦ 海外販路拡大支援として契約書作成等のサポート 3,900
- ★ 製造業設備投資補助…補助対象枠を5社拡大（15社→20社） +9,317

○農林水産業の振興

- ★ 新規就農者給付金対象者の3名増を目指す +4,500
- ㊦ 新規就農者への支援 35,800
- （ファーマーズカレッジ/新たな担い手経営開始等支援）
- 就農後の居住支援、生産基盤整備を支援（法人含む）
- ㊦ 農業者への支援（農業パワーアップ/農業用機械等共同利用促進） 22,913
- 先進技術の導入、研修費用や農業用機械等の共同購入を支援
- ㊦ 農産物の商品化や販路拡大に向けた取り組みを支援（6次産業化） 23,901
- ㊦ 林業振興（林業従事者の育成/森林資源利用促進） 7,720
- 林業従事者の研修や居住支援
- 間伐に必要な作業道の開設や補修等の経費を補助

○有害鳥獣による農作物被害への対策

- ★ 猪防護柵設置費や狩猟免許取得費に対する補助対象枠の増 +20,080
- ㊦ 捕獲されたイノシシ等のジビエ利活用に向けた取り組み 3,000

次なる時代を見据えた新たな魅力の創造

○国内外の観光客の増加を目指す

- ㊦ 大分市観光戦略プランの策定 4,320
- ㊦ 外国人観光客に対して免税店の情報発信（HP等の作成） 8,905
- 近隣市町村と広域圏連携した観光魅力創造事業【3月補正前倒し】 55,300
- ・ 大分都市広域圏観光PR事業…圏域を周遊する観光プランの造成
- ・ JR西日本や県と連携した周遊観光ツアーの実施（大分・別府・由布）
- ・ キリシタン南蛮文化遺産活用推進…日本遺産認定を目指す

○中心市街地の魅力向上

- ㊦ 県都中心市街地まちづくりランドデザインの策定 5,000
- 【関連事業】
- 大分城址公園整備活用事業 15,024
- 大友氏遺跡保存整備事業 1,767,427
- 鉄道残存敷利活用検討事業 2,000
- 街路事業 2,151,322
- （庄の原佐野線県工事・県庁前古国府線・中島錦町線）
- 末広町1丁目地区市街地再開発事業 8,000
- ㊦ 大分駅北側既成市街地未利用地等の利活用可能性を調査・検討 4,000
- ㊦ 中心市街地プロモーション PV等を作成し民間イベントを誘致 5,136

○地域拠点の機能強化とまちづくり

- ㊦ 大分市立地適正化計画の策定着手 23,180
- ㊦ 地域公共交通網形成計画の策定着手 7,924
- ㊦ 周辺地域での団地や商業施設等を繋ぐ循環型交通の可能性調査 1,000
- ㊦ 各支所に伝統工芸品等を展示し地域の魅力を発信 7,500
- ㊦ 地域おこし協力隊を3名配置（野津原・佐賀関・大南） 13,591
- ★ 支所管内道路等整備特別配分枠を1.5倍に拡充 +50,000

連携

○県と連携した公共施設の設置・運営

- ㊦ （仮称）大分市バスポートセンターの設置 9,904
- ㊦ 移住促進「おおいた暮らし塾」への参加やガイドブック、HPの作成等 4,613
- 県立屋内スポーツ施設建設事業（県工事負担金） 21,011

○連携中枢都市圏構想の推進

- ★ 連携協約した広域圏の具体的な取り組みへの検討 +10,000
- 公共施設の広域予約システムの構築を目指す
- ★ 東京事務所に移住相談窓口の設置 UIJターンの推進 +8,045

○市民やNPO等地域コミュニティとの連携

- ㊦ 地域とNPO等との連携事業 3,584
- ★ 校区及び自治公民館の修繕費の補助率や限度額の引き上げ +26,000
- 補助率 1/2→2/3 限度額 1,500→4,000